基礎コンピュータ工学 第2章 情報の表現 (パート3:2進数の計算と2の補数)

https://github.com/tctsigemura/TecTextBook



基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現 (パ

# 2進数の和差の計算

10進数の場合を思い出してみる.

- 9より大きくなる時に桁上げが発生する. り大きくなる時に利止する。 103 105 135 155 104 + 107 + 127 + 167 - 322 099 + 104\_\_\_ + 001 212 207 262 322 100
- 桁借りでは10借りてくる.

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

## 2進数の和差の計算

2進数の場合は以下のようになる.

● 1より大きくなる時に桁上げが発生する.

	010		001		010			011		011
+	001	+	001	+	011		+	001	+	011
	011		010		101	_		100		110

● 桁借りでは2借りてくる.

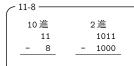
$$011$$
  $010$   $101$   $100$   $110$   $-001$   $-001$   $-011$   $-001$   $-011$   $-011$   $-011$   $-011$ 

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

## 2進数の和差の計算(問題)

問題8:10進数の計算と2進数の計算をしなさい。

− 5+7 − 10進 っ進 5 0101 + 7 + 0111



- 12-7 — 10進 2進 12 1100 7 - 0111

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

#### 負数の表現

負の数を2進数でどのようにビットで表現するか約束する.

(1) 符号付き絶対値表現

左端のビットを符号 (+/-) として使用する.

4ビット符号付き絶対値表現の例 -

負数	2進数	正数	2進数
-7	$1111_{2}$	+7	$0111_2$
-6	$1110_{2}$	+6	$0110_{2}$
-5	$1101_{2}$	+5	$0101_{2}$
-1	$1001_2$	+1	$0001_2$
-0	$1000_{2}$	+0	$0000_2$

- 4ビットで-7から+7の範 囲を表現できる.
- 0 の表現が二つある (-0 と +0).

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

# 負数の表現

· 補数表現 —

- n桁のb進数において  $b^n$ からxを引いた数yをxに対する「bの補数」と呼ぶ.  $y = b^n - x$  (y は x に対する b の補数)
- n桁のb進数において

 $b^n-1$ からxを引いた数zをxに対する「(b-1)の補数」と

 $z = b^n - 1 - x$  (zはxに対する(b-1)の補数)

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

# 負数の表現

2桁の10進数における補数の例 -

$$b=10$$
進数

$$n=2$$

$$n = 2$$
桁 100  
 $b^n = 100$   $-25$ 

$$b^n = 100$$
  $-25$  75 は 25 に対す  $x = 25$  3 10 の補数

$$n = 10$$
進数  $n = 2$ 桁

$$b^n - 1 = 99$$
  $x = 25$  74 は 25 に対する 9 の補数

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バ・

# 負数の表現

#### - 4桁の2進数における補数の例 -

$$n = 4 \text{ fit}$$
  $10000_2$   $b^n = 10000_2$   $-1010_2$ 

$$x = 1010_2$$
  $0110_2$ 

$$b = 2$$
進数  $0101_2$  は  $n = 4$ 桁  $1111_2$   $1010_2$  に

$$b^{n} - 1 = 1111_{2}$$
  $-1010_{2}$   
 $x = 1010_{2}$   $0101_{2}$ 

$$\begin{array}{ccc} 11_2 & -1010_2 & 対する \\ \hline 0101_2 & 1の補数 \end{array}$$

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バ・

 $0110_2~\mathrm{l}\sharp$ 

10102 に

2の補数

対する

#### 負数の表現

(2) 1の補数による負数の表現

1の補数を負数の表現に使用する.

- 4ビット2進数の1の補数(2<sup>4</sup> - 1 - x = z) <del>-</del>

もとの数 (x)	補数へ変換		補数(z)
0	$1111_2 - 0000_2$	=	$1111_{2}$
1	$1111_2 - 0001_2$	=	$1110_{2}$
2	$1111_2 - 0010_2$	=	$1101_{2}$
3	$1111_2 - 0011_2$	=	$1100_{2}$
4	$1111_2 - 0100_2$	=	$1011_{2}$
5	$1111_2 - 0101_2$	=	$1010_{2}$
6	$1111_2 - 0110_2$	=	$1001_{2}$
7	$1111_2 - 0111_2$	=	$1000_{2}$

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現 (バ・

## 負数の表現

1の補数を用いた符号付き数値 -

$$+6 \quad 0110_2 \quad - \quad - \quad - \quad - \quad + \quad | \quad +7 \quad 0111_2 \quad - \quad - \quad - \quad - \quad + \quad +$$

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

#### 負数の表現

• 1の補数の求め方

ビット反転

$$x = +3_{10} = 0011_2$$
 (もとの数)

$$y = -3_{10} = 1100_2$$
 (1の補数)

• 表現できる数値の範囲

• 正負の判定

最上位ビットが

0:正の値を表現している.

1:負の値を表現している.

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

#### 負数の表現

(3) 2の補数による負数の表現

2の補数  $(2^n - x)$  を負数の表現に使用する.

4ビット 2進数の 2の補数  $(2^4 - x = y)$  -

補数 (y) もとの数 (x) 補数へ変換 0 1 0000 2- 0000 2 1 0000 2  $10000_{2}$  $-0001_{2}$ 1111 2 1 2  $10000_{2}$  $-0010_{2}$  $1110_{2}$  $0011_{2}$  $1101_{2}$ 3 1 0000 0100 2 1 0000  $1100_{2}$ 4 5 1 0000  $0101_{2}$ 1011 2 6 1 0000 0110 2 1010 2 7 1 0000 2 0111 2 1001 2 1000 2 8  $10000_{2}$  $-1000_{2}$ 

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(パー

# 負数の表現

```
2の補数を用いた符号付き数値 ——
     1000_{2}
     1001_{2}
   -5
-4
    1100_{2}
-3 \quad 1101_2
-2 \quad 1110_2
-1 1111<sub>2</sub>
 0 - 0000_2
    0001_{2}
 1
    0010_{2}
 3 \quad 0011_2
    0100_{2}
    0101_{2}
    0110_{2}
 6
 7 \quad 0111_2
                   基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現 (パー
```

# 負数の表現

2の補数の求め方

ビット反転+1

 $x = +3_{10} = 0011_2$  (もとの数)  $y = -3_{10} = 1100_2 + 1 = 1101_2$  (2の補数)

元に戻すのもビット反転+1

 $y = -3_{10} = 1101_2$ (2の補数)  $y = +3_{10} = 0010_2 + 1 = 0011_2$ (もとの数)

• 表現できる数値の範囲

正負の判定

最上位ビットが

0:ゼロ, または, 正の値を表現している.

1:負の値を表現している.

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

# 負数の表現(問題1/2)

問題9:次の10進数を2の補数表現形式の4桁の2進数に変換しなさい。

- **1)** 4<sub>10</sub>
- 2)  $-4_{10}$
- **3)** 5<sub>10</sub>
- **4)** -5<sub>10</sub>
- **5)** 6<sub>10</sub>

**6)**  $-6_{10}$ 

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(パー

# 負数の表現(問題2/2)

問題 1 0:次の 2 の補数表現形式の 4 桁の 2 進数を 10 進数に変換しなさい.

- **1)** 1001<sub>2</sub>
- **2)** 0111<sub>2</sub>
- **3)** 1101<sub>2</sub>
- **4)** 0011<sub>2</sub>
- **5)** 1011<sub>2</sub>
- **6)** 1100<sub>2</sub>

基礎コンピュータ工学第2章 情報の表現(バー

16/1